平成25年度12月補正予算について

1 一般会計

(1) 補 正

額 1,562,683千円

(2) 補正後の予算額 62,047,260千円

「主な内容」

(歳 出)

- ○ふるさと文化基金・防災対策基金・社会福祉基金・ふるさとみどり基金の積立て (補正予算書18・22頁)
- ○市民税システム及び国税連携システム改修委託料の計上(補正予算書18頁)
- ◎障がい者総合相談支援センター初度調弁費の計上(補正予算書18頁)
- ◎障害福祉サービス費及び障害児通所給付費等の増額(補正予算書18・20頁)
- ○自立支援給付システム等改修委託料の計上(補正予算書18頁)
- ◎障害児通園施設「つくしんぼ教室」初度調弁費等の計上(補正予算書20頁)
- ◎社会福祉センター初度調弁費等の計上(補正予算書20頁)
- ◎社会福祉センター建物取得費の計上(補正予算書20頁)
- ○保育業務システム改修事業費の計上(補正予算書20頁)
- ◎在宅医療推進事業費の計上(補正予算書20頁)
- ◎小田原高等看護専門学校建設費補助金の計上(補正予算書20頁)
- ○漁具倉庫撤去事業費の計上(繰越明許費の追加)(補正予算書22頁)
- ◎地域観光資源活用・PR事業費の計上(補正予算書22頁)
- ○小・中学校図書購入費の計上(補正予算書22頁)
- ○町田小学校屋内運動場初度調弁費の計上(補正予算書22頁)

(債務負担行為の追加)

保育業務システム改修事業費(平成25年度から平成26年度) (補正予算書6頁)

- 2 国民健康保険事業特別会計
 - (1) 補 正

13,000千円

(2) 補正後の予算額 21,950,155千円

「主な内容」

- ○保険料還付金の増額(補正予算書30頁)
- 3 介護保険事業特別会計

(1) 補 正 額 449,503千円

(2) 補正後の予算規模 12,514,110千円

「主な内容」

◎保険給付費等の増額(補正予算書38頁)

- 4 全会計合計
- (1)補正額2,025,186千円(2)補正後の予算額143,334,899千円

市議会12月定例会補正予算計上の主な事業

●「福祉・医療」の充実

一般会計 事業費:1,445,093千円)

介護保険事業特別会計 事業費: 449,503千円

≪新しい社会福祉センターの開館≫

【703, 168 千円】

平成26年4月1日の新しい社会福祉センター開館にあたり、移転に伴う初度調 弁費等を計上するとともに、施設を取得する。

◎障がい者総合相談支援センター初度調弁費の計上

2,376 千円

◎障害児通園施設「つくしんぼ教室」初度調弁費等の計上

5,289 千円

◎社会福祉センター初度調弁費等の計上

15,503 千円 680,000 千円

◎社会福祉センター建物取得費の計上

(補正予算書18・20頁)

≪障害福祉サービス費等及び保険給付費等の増額≫

【820.908 千円】

支給対象者の増加等により不足が見込まれる障害福祉サービス費等及び高齢化 の進展等により不足が見込まれる介護保険事業の保険給付費等を増額する。また、 平成26年度の障害福祉サービスの制度変更に対応するため、自立支援給付システ ムの改修を行う。

◎障害福祉サービス費及び障害児通所給付費等の増額

369, 181 千円

◎自立支援給付システム等改修委託料の計上

2,224 千円

◎保険給付費等の増額「介護保険事業特別会計]

449,503 千円

(補正予算書18・20・38頁)

≪地域医療の推進≫

【370,520千円】

在宅医療と介護の連携強化のため、県補助金を財源に、人材育成・啓発事業を行 う。また、看護人材の育成・確保に向け、小田原高等看護専門学校の建設費用に対 して助成を行う。

◎在宅医療推進事業費の計上

520 千円

◎小田原高等看護専門学校建設費補助金の計上

370,000 千円

(補正予算書18・20頁)

●観光まちづくりの推進

(事業費:2,518千円)

≪地域観光資源活用・PR事業費の計上≫

地場産業や邸園・食文化等の地域資源をテーマとする、まちあるき観光ガイドの 育成等、観光PR事業について、国の緊急雇用対策創出事業を活用して実施する。

◎地域観光資源活用・PR事業費の計上

2,518 千円

(補正予算書22頁)

内 容

事

業

事

業

内

容